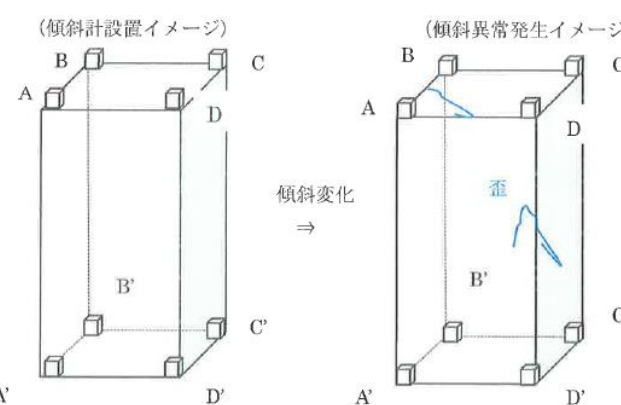


高精度ながら簡便な建物健康管理モニタリングシステム

<p>概要・品質・性能</p>	<p>建物の上層階および下層階に設置された傾斜計が傾斜角度を計測し、予め取得された傾斜角度データと比較演算することで建物の健康状態結果が得られる建物健康管理モニタリングシステム。</p> <p>1/1,000度の検出が可能な傾斜計を建物の上層階、中層階、下層階の四隅に設置し、水平方向・垂直方向・斜め方向の傾斜角度の差分を算出し、差分量に時系列変化が発生していないこと、かつ各傾斜計に等量の傾きが生じていないことをもって正常と判断する。一方、水平方向・垂直方向に傾斜異常が発生した場合は、傾斜異常発生個所により歪発生部分と推論する。</p> <p>建物品確法（住宅の品質確保の促進等に関する法律）の施行により住宅事業者は瑕疵に対する10年間の住宅瑕疵担保責任を負っているため、建設会社と所有者の双方が傾きモニタリングデータを共有している価値は大きく、また繰り返し経験する地震の影響度合いを監視できるため実測データは双方の対応を容易にするメリットを持つ。そのうえ、軟弱地盤などが建物に影響を及ぼす傾きの監視、居住の快適性把握ができ、資産価値証明資料ともなる。</p>	 <p>(傾斜計設置イメージ) (傾斜異常発生イメージ)</p> <p>傾斜変化 ⇒</p> <p>歪</p> <p>(一例) 水平、垂直方向に傾斜異常が発生した場合は、傾斜異常発生個所により歪発生部分の推論が可能。</p> <p>精度 1~2mm</p>
<p>用途</p>	<p>(1) 地震発生前後の建物の変位、傾きの検出 (2) 液状化に伴う建物のゆっくりとした傾きの検出 (3) 不動産価値の査定</p>	<p>① 形態 特許実施権供与 ② 相手先 大企業、中堅企業 ③ 地域 国内・海外いずれでもよい</p>
<p>実用化・情報</p>	<p>[試作・実験] 完了 [製造・販売実績] 無 [技術情報の提供] 技術資料、パンフレット、特許公報等 [情報提供者] (有) ジオテック 本社 土田 寛 [連絡先] (公財) りそな中小企業振興財団 TEL 03-3444-9541 FAX 03-3444-9546</p>	<p>特許番号：特許第6028119号 登録日：2016年10月21日 特許権者：(有) ジオテック 発明者：土田 寛/湊 淳/小澤 淳 名称：建物健康管理装置及びこの建物健康管理装置を用いた建物健康管理方法</p>